

＜尾道教育総合推進計画＞
～尾道に愛着と誇りを持ち、グローバルに躍動する人づくり～

＜学校教育目標＞
自他を尊重し主体的に学び続ける子どもの育成

主体性

表現力

＜令和5年度研究主題＞

自らを表現し、自他や周囲と豊かにかかわろうとする児童の育成
～多様なかかわりから自己を見つめ、他者と共に学びを深める学習を通して～

【目指す児童の姿】

自己有用感や自己肯定感、自己実現への意欲に支えられ、自分の表したいことを情報や経験（体験）、学び（成長）などをもとに思考・判断し、自らの感じ方・思い・価値観などを自分なりの言葉や方法で表すと共に、他者と共によりよく生きるために、自分・他者・周囲（集団・社会・外界（「ひと・こと・もの」）と主体的にかかわり、実践しようとする児童

多様なかかわりから自己を見つめ、他者と共に学びを深める学習

道徳教育の充実

① 多様なかかわりを生かす道徳教育の充実

・「ユニット道徳」や生活科、総合的な学習の充実

各教科・領域、特別活動で

② 「かかわる」「表す」「見つめ直す」学びの充実

・児童が問いをもち、「選択・判断」をして対象に働きかける場
・自分の感じ方や考え・価値観を自分なりに表出できる場
・対象、他者、自己とかかわりを深め、道徳的価値の理解や自己の生き方について考えを深める対話の場

特別の教科 道徳で

③ 自己有用感や自己実現への意欲を育む土壌作り

・自己肯定感を育むフィードバックや道徳ノートの工夫

日常生活で

総合

基礎・基本の定着

表現活動の充実

特活

各教科

行事

地域

学校

家庭